

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

準2級 (A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 眺望の素晴らしい山荘に泊まる。
2 所期の目的を完遂した。
3 浜辺で若者が甲羅を干している。
4 時間の都合で一部割愛する。
5 父はこまめに備忘録をつけている。
6 新党の支持者が漸増している。
7 有識者による諮問機関を設ける。
8 情眠をむさぼる生活が続いた。
9 債務は忠実に履行された。
10 周囲の過剰な期待が負担になる。
11 かつて紡績で栄えた町だ。
12 郷里の銘菓を友人に送る。
13 緑陰でしばし涼をとる。
14 寛大な判決が言い渡された。
15 保護者の懇談会に出席した。
16 読むに値しない駄文だった。
17 艦艇が港に停泊している。
18 実験で得たデータを解析する。
19 弁護側は情状の酌量を求めた。
20 美術館で愉悦の時を過ごす。
21 挿し木したあじさいが花を咲かせた。
22 廃れた村祭りを再生させる。
23 面長の美人が描かれている。
24 熟れた木の実を小鳥がついばむ。
25 棚卸しのため早めに閉店する。
26 突然スランプに陥った。
27 釣り堀で無心に糸を垂れる。
28 立場を利用して甘い汁を吸う。
29 祖父は西洋の音楽を毛嫌いしていた。
30 炎が夜空を焦がした。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

〈例〉菜 門

1 齊 2 壺 3 刃 4 宜 5 褒
6 妥 7 尉 8 戾 9 朱 10 版

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

1 不肖 2 打撲 3 禍福 4 謹聴 5 喫茶
6 緒論 7 遭難 8 安寧 9 酪農 10 隠顕

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1

後の□内のひらがなを漢字にして1～10に入れ、四字熟語を完成せよ。

□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。

ア 1 非善悪 カ 延命 6 災

イ 一 2 打尽 キ 巧 7 拙速

ウ 疾風迅 3 ク 孤立無 8

エ 無味 4 ケ 金 9 湯池

オ 晴 5 雨読 コ 10 名返上

えん・お・かん・こう
じょう・ぜ・そく・ち
もう・らい

問2

次の11～15の意味にあてはまるものを問1のア～コの中から一つ選び、記号にマークせよ。

(10) 2×5

11 あじわいやおもしろみに欠けること。

12 どこからも助けが得られないこと。

13 動きがすばやく激しいこと。

14 世事を離れて悠々と暮らすこと。

15 悪人たちをまとめて捕らえること。

問題【2まいめ】

準2級 (A)

この面の設問(五)～(九)はマークシート方式ではありません。
答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(五) 次の1～5の対義語、6～10の類義語を
後の□の中から選び、漢字で記せ。
□の中の語は一度だけ使うこと。

対義語

類義語

1 剛健	6 邸宅
2 希釈	7 盲点
3 謙虚	8 抹消
4 飽食	9 紛糾
5 中枢	10 卓越

きが・こうまん・こんらん
しかく・じよきよ・にゅうじやく
のうしゆく・ひぼん・まったん
やしき

(六) 次の――線のカタカナを漢字に直せ。

(20)
2×10

- 1 いつもより早く起ショウした。
- 2 会場は爆ショウの渦に包まれた。
- 3 事業のカク充をはかる。
- 4 先月に比カクして今月は出費が多い。
- 5 毎日閉店前は多ボウをきわめる。
- 6 脂ボウの多い肉だった。
- 7 美の極チを示す作品である。
- 8 娘に愚チをこぼす。
- 9 念入りに包丁をトぐ。
- 10 起伏にトんだ地形だ。

(七) 次の各文にまちがって使われている
同じ読み漢字が一字ある。
上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10)
2×5

- 1 週三回町の広場で朝市があり、産地直送の生薦食品が廉価で購入できる。
- 2 山間の閑静な別荘地に活動の居点を置く寡作の彫刻家が大作を発表した。
- 3 念願の全国制覇を達成するために選手たちは心食を共にして猛練習した。
- 4 昨年の洪水で大きな被害の出た町が台風接近で嚴重な警改態勢に入った。
- 5 銃を使った無差別殺傷事件が発生し銃所持の果否が論議の対象となった。

(八) 次の――線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10)
2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 ゴールを目指して一気にセメル。
- 2 一族のホマレとたたえられた。
- 3 一人前にアツカワれる。
- 4 試合に備えて力をタクワエル。
- 5 太陽が西にカナムイてきた。

(九) 次の――線のカタカナを漢字に直せ。

(50)
2×25

- 1 宴会で隠し芸をヒロウする。
- 2 事業の成功にコウケンした。
- 3 風邪のせいかビネツがある。
- 4 集団生活になじめずソガイ感を抱く。
- 5 チョウヤク競技でメダルを取った。

氏 名

6 親友のコンヤクを祝する。

7 コイをチギョから育てる。

8 有給キユウカを取って帰省した。

9 作品を会場にハンニユウする。

10 生産性の低いドジョウを改良する。

11 人類のコウキユウ的な繁栄を願う。

12 両国間で通商協定がテイケツされた。

13 陶磁器の名品がチンレツされている。

14 終日ゲンコウ用紙に向かう。

15 荒野をカイタクして農地にする。

16 奇抜なエガラのスカーフを買う。

17 ようやく痛みがウスらいてきた。

18 サワノボリを趣味にしている。

19 ダイナマイトで巨岩をクダく。

20 洗濯した衣服を丁寧にタタむ。

21 不意をつかれてアワてた。

22 木の塀がクちてきた。

23 刻々と発表の時がセマる。

24 花ばさみで菊のクキを切る。

25 友の一言が不安をヤワらげた。